

多摩川ふれあい教室 学習会「多摩川博士になろう！」シリーズ(2016年度) NPO法人多摩川センター

活動日	活動名称	活動概要
4月17日	多摩川博士になろう！ PART117 多摩川で春の植物を探そう！	多摩川の土手や河原で、この時期に見られる野草を探し、野草の採取のルールや注意、それぞれの野草の名前や特徴を学びながら採取する。採った野草を集め、河原でハーブティーやおひたし、草だんごなどで、それぞれの香りや味わいを楽しむ。※雨天のため、試食、試飲は、博物館本館体験学習室で実施 講師：榎本 正邦(NPO多摩川センター研究員・えのきん事務所)
5月22日	多摩川博士になろう！ PART118 多摩川の初夏の生きものたち	新緑の季節の郷土の森博物館周辺や多摩川の河川敷を歩きながら、夏鳥を中心とした鳥類など生きものを観察し、種類やさえずりといった生態、特徴などをあわせて学習する。大丸取水堰付近で遡上するアユの稚魚なども観察し、生態を学習する。 講師：榎本 正邦(NPO多摩川センター研究員・えのきん事務所)
6月19日	多摩川博士になろう！ PART119 しらべてみよう！多摩川の川底と水生生物	多摩川中流部の川底の地形や地質とともに、水の中にすむ生きものについて学ぶ。全国の川で実施されている水生生物による水質調べ(水温や川の流れとともに、水生生物を採取し、出現種によって水質階級を判定する調査方法)を体験学習する。 講師：金濱良明(NPO多摩川センター研究員)
7月17日	多摩川博士になろう！ PART120 多摩川・川の安全教室～水中観察と川流れ体験～	水遊びのシーズン、郷土の森博物館の近くの多摩川で、川や海などでの活動で注意すること(ケガなどを防ぐ服装や熱射病・日射病対策など)を学びながら、シュノーケルやマスクなどを使った水中観察体験、ライフジャケットを着用しての川流れ体験などを行う。 講師：山田陽治(NPO多摩川センター研究員)
8月28日	多摩川博士になろう！ PART121 多摩川・川のなかの生きものたち(ガサガサ体験)	府中市郷土の森博物館近くの多摩川で手網(たも)を使って魚などの生きものを採るガサガサ体験を子どもを中心に行う。川の流れや川底の様子、生きものの生態についてもあわせて学習する。 ※8/20実施予定が、雨天のため8/28に延期して実施 講師：榎本 正邦(NPO多摩川センター研究員・えのきん事務所)
9月25日	多摩川博士になろう！ PART122 多摩川むしむしウォッチング(府中市郷土の森博物館の自然観察会「多摩川むしむしウォッチング」と共同開催)	博物館付近の多摩川の土手や河原などで、この時期によく見られるバッタや鳴く虫などの昆虫を探し、捕虫体験とともに観察、学習する。種類による色や形、棲んでいる場所、食べているもの、繁殖などについて、また、羽や目や鼻や耳といった身体の構造や特徴も観察し、学習する。 講師：高家博成(NPO多摩川センター研究員・農学博士/昆虫生態学)
10月16日	多摩川博士になろう！ PART123 多摩川の洪水から暮らしと身を守るために	近年、集中的な豪雨などにより洪水が全国各地で発生し、大きな被害も発生した。教室で映像を使って、多摩川や洪水、災害対策や災害情報の取得方法、ふだんからの備えや、いざという時に身を守る方法などを学ぶ。その後は、近くの多摩川に出て、川の様子や、洪水から人やまちを守るためのさまざまな「しかけ」などを現場で実際に見て学習する。 講師：阿比留 裕信(国土交通省京浜河川事務所 河川環境課)
11月20日	多摩川博士になろう！ PART124 多摩川のふしぎ発見・その1 河原に生える樹木はどこから来たの？	草や樹木の多い“緑の川”と呼ばれてきた多摩川の河原などには、度々起こる洪水にも流されず、大きな木や林が見られる。そうした樹木はどのようにやって来てそこに育ったのか？多摩川を歩きながら、河原特有の植生やよく見られる樹木の生態を中心に学ぶ。 講師：吉田 誠(植物研究家・NPO法人多摩川センター研究員)・山道 省三(NPO法人多摩川センター)
12月18日	多摩川博士になろう！ PART125 手づくりのお正月飾りにチャレンジ！	稲穂のついたワラや竹をベースに河原の植物(ノイバラ、など自然素材などを使ったオリジナルのお正月飾りを作る。縄の編み方も体験しながら伝統的な「和」の形に自分だけのアイデアを加えて表現する。 講師：宮田温子(NPO法人多摩川センター研究員)
1月22日	多摩川博士になろう！ PART126 多摩川へ冬鳥に会いに行こう！	この季節に川や水辺で見られるカモ類などの冬鳥などの鳥の姿を、郷土の森博物館の周辺や多摩川で観察、学習する。それぞれの種の生態や鳴き声、見分け方、双眼鏡の使い方などもあわせて学習する。 講師：榎本正邦(えのきん事務所・NPO法人多摩川センター研究員)
2月19日	多摩川博士になろう！ PART127 調べてみよう！多摩川の水環境！	多摩川の水辺に出て、石の下などで春を待つ水生生物たちと水質などの調査体験とともに、水環境について学ぶ。講師による映像を使った室内での多摩川の水環境についての解説の後、多摩川に出て水生生物調査(採集体験)による水質しらべ、多摩川の水のバックテストによる水質調査を体験する。 講師：伊藤政美(国土交通省京浜河川事務所 河川環境課 水質調査係)、金濱良明(NPO多摩川センター研究員・水生生物調べ担当)
2月26日	多摩川博士になろう！ PART128 早春の園内の梅散策	梅まつり開催中の郷土の森博物館の園内にはさまざまな梅が次々と咲き、見頃を迎えている。鑑賞用のほか詩歌や絵画、食文化など、古くから日本人は梅に親しんできた。早春の園内を歩きながら、多くの品種を有する梅や早春に花をつける植物を中心に、園内に再現されている雑木林や林下で春を持つ植物などを観察、学習する。 講師：吉田 誠(NPO法人多摩川センター研究員・植物研究家)
3月5日	多摩川博士になろう！ PART129 早春の多摩川・水辺の鳥観察	この季節に川や水辺で見られるカモ類などの冬鳥などの鳥の姿を、是政橋付近から上流に向かって多摩川を歩きながら観察、学習する。それぞれの種の生態や鳴き声、見分け方、双眼鏡の使い方などもあわせて学習する。 講師：榎本正邦(えのきん事務所・NPO法人多摩川センター研究員)
3月12日	多摩川博士になろう！ PART130 早春の多摩川・春を待つ虫たち	屋内で虫を中心とする生きもの形態などをクラフトなどを使って学習し、博物館付近の多摩川の土手や河原などで、冬の時期に見られる虫たちの冬越しの姿、早春に活動を始めた様子などを観察する。 講師：高家博成さん(NPO多摩川センター研究員・農学博士/昆虫生態学)
3月19日	多摩川博士になろう！ PART131 多摩川に春を探しに行こう！・早春の植物観察	早春の多摩川の堤防周辺や河原を歩き、川の流れや地形と植生の関係、ロゼットなど野草の冬越しの姿やこの時期に見られる植物の芽吹きの様子などを観察、学習する。 講師：吉田誠(NPO多摩川センター研究員・植物研究家)